

学校図書館システム導入業務委託に関する情報提供依頼

1. システム導入の狙い

1-1 現状

藤沢市教育委員会においては、学習指導要領の目標「生きる力」を育むための施策を進めており、特に読書活動においても生きる力を育む重要な位置づけと考えている。

それに対して現在学校図書室の運用については、一部を表計算ソフトで管理しているものの、多くの図書室が紙ベースでの運用となっている。児童にとっては検索性に課題があり、図書室業務を行うものにとっては、煩雑な作業に追われ本来図書室が担うべき、レファレンス業務やプッシュ型のアプローチなどに力を入れることができていない。

また、それぞれの学校において読書に関するデータが標準化されておらず、実際の読書量の分析や効果的な図書購入などの横串を刺したデータ分析ができていない状況である。

こういった状況から図書室システムを導入し、課題を解決したいと考えている。

1-2 ビジネスゴール

本プロジェクトのビジネスゴールについては別紙「ビジネスゴール」のとおりとする。各項目における説明は以下のとおりとする。

①貸出のUXの向上

図書室に来ることなく読みたい本が簡単に探せ、簡単に貸出をうけることができる。

②図書室業務を行う者の業務効率向上

蔵書登録、貸出、棚卸が簡単にでき、返却の通知や督促が自動的に行われる。

③EBPMによる効果的な読書量向上施策

読書データを活用して、効果的な図書選定、ランキングや新着図書の通知、パーソナライズされたオススメ図書紹介などの実現

④新しいコミュニケーション

ビブリオバトルやPOPコンテスト等でシステムとICTを活用した新たな読書活動のコミュニケーション、他の図書館との蔵書検索・貸出連携などを実現

2. 本市の状況

2-1 学校及びクラス数

小学校 35校 (794クラス)

中学校 20校 (324クラス)

白浜養護学校 (42クラス)

2-2 児童数及び教職員数

小学校 23,132人

中学校 10,737人

白浜養護学校 154人

2-3 図書室業務を行う者

図書室司書 55人

学校図書館担当教諭 55人

図書室ボランティア

2-4 蔵書数

概ね10,000冊／1校

2-5 貸出ルール（原則）

同時に貸出できる冊数は最大2冊までとする

返却期限は7日とする

3. GoogleWorkSpaceの活用

ビジネスゴールに記載の事項を考慮し、本市教育委員会が導入しているGoogleWorkspace for educationを活用した企画を前提とするものとする。

具体的にはユーザー管理、通知、ダッシュボードの提供をGoogleサービスと連携して実現するものとする。

4. 機能要件及びデータテーブルについて

令和5年度の運用想定は別添の機能要件一覧及びデータテーブルのとおりとするが、本ビジネスゴールを達成するうえで有益な項目については予算の範囲内において提案してください。

5. 個人情報に対する方針

誰がどの本を読んでいるかというデータは、重要な個人情報であると考えているため、管理上必要がない場合を除いて本人以外には閲覧ができない状態とすることが基本方針である。

6. 予算の目安

初年度はイニシャルコストとランニングコストを合計して700万円程度を想定している。

7. プロジェクトのスケジュール

令和6年5月に運用事業者を決定し、令和6年10月から順次機能を提供していくものとし、検証作業を経たうえで令和7年4月の稼働を行うまでの状況を整える。稼働開始翌年度以降も継続して機能を拡張していくことを考えている。

8. 情報提供依頼項目

8-1 施工体制の基本情報

本業務の受託を想定した場合における、貴社及び協力会社の体制等について、情報をご提供ください。

8-2 関連実績

貴社において、本業務に類似する業務の過去の実績がある場合、情報をご提供ください。

8-3 システム構成

本業務の受託を想定した場合において、想定されるシステム構成について、情報をご提供ください。

8-4 貴社が利用するデータセンターの概要

本業務の受託を想定した場合において、貴社が使用を想定するデータセンターの概要について情報をご提供ください（任意様式）。なお、ISMAP認証のデータセンターを選択する場合は以下の項目の情報は必要ない。ただしその場合、国内リージョンを利用するものとする。

- ①立地（所在地、藤沢市からのアクセス、自然災害リスク）
- ②建物（耐震、耐火・耐水、耐雷、電源・通信設備の状況、非常用電源設置状況、空調設備、防犯設備・入退館管理状況）
- ③マシン室（防犯設備・入退室管理状況、消火設備、ラックの管理状況）
- ④取得している認証（ISO27001等）

8-5 貴社が提供できるサービス内容

- ①運用・保守サービス
（リソース管理、死活監視、バックアップ、ログ取得・分析、パッチ適用、ヘルプデスク、定例会実施 等）
- ②セキュリティ対策
（不正アクセス・ウィルス対策 等）

8-6 現行業務に対する課題の解決提案

別紙「ビジネスゴール」及び「機能要件一覧」に対して、貴社の提案があれば、情報をご提供ください。

8-7 スケジュール

本業務の受託を想定した場合において、貴社が考えるスケジュール（要件定義、設計、開発、テスト、移行、サーバ調達・納入 等の各工程の必要期間）について、情報をご提供ください。

8-8 概算費用

本業務の受託を想定した場合における、概算費用について、情報をご提供ください。概算費用については、令和6年度は最低限機能要件一覧に記載の機能

を提供するものとし、翌年度以降はビジネスゴール達成に向けた予算感をご提供ください。

8-9 前提とした事項、懸念事項

今回の情報提供にあたり、前提とした事項や懸念事項がありましたら、お知らせください。

8-10 その他提案事項

その他、貴社よりサービス内容等について提案がございましたら、情報をご提供ください。

9. 本件に関する質問

今回の情報提供に関する質問については、下記のとおり取り扱います。

9-1. 質問受付

ア. 受付期間

2023年（令和5年）11月22日（水）午後5時まで

イ. 提出方法

様式「質問書」に記入し、電子メールで送信してください。

（メール件名に【学校図書館システム質問】を記入してください。）

ウ. 送付先

Email : fj-sidouka@city.fujisawa.lg.jp

9-2. 回答方法

ご質問に対する回答は、2023年（令和5年）12月1日（金）午後5時までにメールで送付します。

10. 情報提供提出期限及び提出方法

10-1情報提供提出期限

2023年（令和5年）12月11日 17:00

10-2提出方法

原則、電子メール。ただし郵送の場合は、データを併せて提出してください。

（メール件名に【藤沢市RFI（企業名）】を記入してください。）

10-3提出先

Email : fj-sidouka@city.fujisawa.lg.jp

11. 特記事項

①ご提供いただいた情報については、市の関係者及び市が調達支援を委託する事業者のみが閲覧できることとし、貴社に断りなく、関係者以外に提供しません。

②ご提供いただいた情報・資料等は返却しません。

③ご提供いただいた情報に関して、後日改めてご説明をお願いする場合があります。

- ④本件は、技術や費用等の各種情報を得るための手段として実施しています。
今回の情報提供により貴社が拘束されることや貴社の評価に影響を与えることはありません。
- ⑤本件は各種要件を検討する際の情報としてのみ利用します。
- ⑥本件の資料等が、調達仕様等となるものではありません。
- ⑦本件の情報提供に際して、費用が発生する場合は、貴社にてご負担ください。

12. 連絡先

藤沢市教育委員会 教育指導課 教育文化センター

担当：関 雄樹

電話：0466-50-8300（直通）

以 上